活しそな

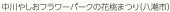
December 2024 No.252

- 彩論 株式会社理研イノベーション 代表取締役社長 山本 貴史 氏 新生 理研イノベーション 一理化学研究所の挑戦一
- ズームアップ)篠田重機株式会社
- 地域研究レポート 大宮盆栽 次の100年に向けて ~令和7年 大宮盆栽村は100周年を迎えます~
- 調査 埼玉県における給与額の現状と今後の展望について
- アンケート調査 埼玉県内企業経営動向調査
 - 自社の業況に対する見方は堅調に推移するも、 「人材・人手不足」、「仕入原価上昇」、「諸経費上昇」が引き続き課題
- 県内経済の動き 17
- 月次経済指標
- タウンスケープ 八連市 21

住みやすさナンバー1のまち 八潮

市町村経済データ 裏表紙









新生 理研イノベーション 一理化学研究所の挑戦-

株式会社理研イノベーション 代表取締役社長 山本 貴史氏



新しい一万円札の顔として渋沢栄一翁が選ば れたことをきっかけに、彼の生誕地である深谷をは じめ、埼玉全体が盛り上がっています。その渋沢栄 一翁が設立に関わった代表的な機関の一つが理 化学研究所(以下、理研)です。

かつて「理研コンツェルン」と呼ばれ、数多くの 企業を輩出してきた理研の背景には、繊維産業が 隆盛を極めた時代に、このままでは日本の未来は 危ういとの危機感がありました。当時、富岡製糸場 をはじめとする繊維産業が栄える中で、繊維業界 に依存し続けるのは限界があるとの見方が広まり、 科学技術の研究拠点が必要という声が高まりまし た。こうした研究者たちの熱意が新しい産業を生 み出し、数多くの(今で言うところの)ベンチャー企 業が誕生しました。

現在、理研は「TRIP構想」という新しい試みに 挑んでいます。これは、従来の研究領域の垣根を 越えて融合領域の研究を行うものです。この構想 の鍵となるのは、融合する研究領域にAIを取り入 れる点です。これまでにも従来の研究領域の融合 というコンセプトはありましたが、必ずAIを取り入 れて新たな概念を創出するという試みは、世界的 に見ても非常に斬新です。

また、理研は産業界との連携のあり方も変えよ うと試みています。その第一歩として、理研の 100%出資会社として設立した理研鼎業(りけん ていぎょう)を「理研イノベーション」に社名変更し、 経営陣を一新しました。代表取締役社長には東京 大学TLOで23年間社長を務めた私、山本貴史 (たかふみ) が就任し、この新しい挑戦を担うこと となりました。東京大学TLOは、日本における産

学連携の分野で最も高い成果を上げていると広 く認識されていますが、「それは東京大学だから だ」と考えがちです。しかし、実際にはそうではあり ません。私が東京大学TLOの前身である先端科 学技術インキュベーションセンターの社長に就任 した2000年当時、同センターはライセンス実績が ゼロの状況でした。多くの特許が出願されていた ものの、ライセンス契約には結びついていなかっ たのです。優れた研究成果であれば、必ず産業界 が見つけてくれるはずだという考えが要因です。 私はスタンフォード大学の技術移転機関である Office of Technology Licensingを創設した Niels Reimers氏からマーケティングモデルの重 要性を学びました。これは、研究機関の成果を積 極的に企業に紹介し、事業化につなげるモデルで す。東大TLOもここのモデルを導入し、多くの事 業化に成功しました。結果として東京大学の技術 の約半数はスタートアップ企業にライセンスされ、 残りの半数が中小企業や大手企業にライセンスさ れています。

理研は、非常に優れた研究機関ではありますが、 それが故に近寄りがたいという印象も持たれてい るのではないかと感じています。これからの理研イ ノベーションは、マーケティングモデルに特化し、産 業界に積極的に出向いて行きたいと思います。ま た、東京大学のモデルを単に模倣するのではなく、 良い点を引き継ぎつつ、新たな協創型モデルを構 築していきたいと考えています。

TRIP構想から生まれる新しい研究を産業界と 結びつけ、事業化を推進する今後の理研イノベー ションにぜひご期待ください。

ZOOM UP -篠田重機株式会社

多種類のクレーン車を保有し、土木・建築工事から運搬、運送、 高所撮影まで、クレーンの総合コンサルティングサービスを提供する

今年創業55年を迎えた篠田重機は、5~150tの重量物を吊り上げるラフタークレーンやオールテレーンクレーンを合計 38台保有し、移動式クレーン運転士の国家資格を取得したオペレーター付きでクレーンや高所作業車のレンタル・リー スを行っている。同社は、土木・建築工事での作業を主とするほか運搬・運送、高所での撮影、調査・計測なども行い、ク レーンに関する総合的なコンサルティングサービスを提供している。



代表取締役社長 篠田 壽和氏

●代表者 代表取締役社長篠田壽和

昭和44年9月 ●創 業

●設 17 昭和50年2月

●資 本 金 1.000万円

●従業員数 46名

総合クレーンリース事業、高所作業車リース事業、バードビジョンシステム事業、

PCソフト開発・販売事業、建設車両・機器の販売・買取事業、重量物据付移動運搬事業

●本社所在地 〒341-0044 埼玉県三郷市戸ヶ崎2465-1

●吉川支店 〒342-0027 埼玉県吉川市三輪野江1943-3

TEL 048-953-3231 FAX 048-952-8513

•U R L https://www.shinoda-juki.com

三郷市から25km圏内を商圏に、クレーンおよび高所 作業車をオペレーター (移動式クレーン運転士の国家 資格取得者)付きでレンタル・リースする篠田重機株式 会社。同社は一つの運転席でブーム(クレーンの伸縮 可能な腕の部分)と車両を駆動できる 「ラフタークレー ン(ラフテレーンクレーン) | と、高い吊り上げ能力を持ち ながら狭い現場にも進入できる「オールテレーンクレー ン」を合計38台保有しており、クレーンの保有台数は 県内トップクラスを誇る。

同社のクレーンが活躍する現場の多くは、土木およ び建築工事現場だ。ゼネコン等の工事元請企業からの 依頼で、同社の吉川支店からクレーンを派遣し作業を 行う。そのほか運搬、運送、重量物の据え付け作業等 も行うほか、「グランドピアノを運搬したい」など個人の 依頼にも対応する。

「当社は木造戸建て建設で使われる小型クレーンか ら、大きな橋やダム、大型マンションや物流倉庫などを 建てる際に使う大型クレーンまで各種取り揃えていま す。一番大きなものは、オールテレーンクレーンの150t を吊り上げるもの。これは、全国でも保有者が少ないク レーンです」(篠田壽和社長)

同社は全国980社が会員となる全国クレーン建設業 協会に加盟している。25kmの商圏エリアを超えた依頼 については、"日本全国チカラ貸します!"を合言葉に、 ネットワークを駆使してクレーンの手配を行い、顧客の ニーズに応えている。

→ 27歳で父の後を継ぎ、2代目に就任

「創業者で先代社長の父が、勤めていたクレーンレ ンタル会社から独立し、当社を始めました。昭和44 (1969)年、私が5歳の時です」

壽和氏は子どもの頃から懸命に働く父親の背中を見 て育った。将来、後を継ぐことを早い段階から決めてお り、18歳で移動式クレーン運転士免許と大型特殊免許 を取得して同社に入社する。クレーンオペレーターを務 めながら父親のそばで仕事を学び、27歳の時、バトン を受け取り2代目社長に就任する。

「オペレーター業務以外に営業や経理事務も任され るようになりました。既存のお客さまの依頼や紹介案件 だけでなく、工事現場に出向いて飛び込み営業をした り、新聞で工事の情報を見て営業をかけたりといったこ

とも行いました」

篠田社長の後に続き兄弟や友人らが入社。社員を 増やし、クレーン保有台数を徐々に増やすなど堅実に 設備投資をして事業規模を拡大していった。

→ 強みは、高い技術と独自に開発したアイテム

今年で創業から55年を迎えた同社。これまでに対応 してきたクレーン作業や高所作業のオペレーション実 績は延べ33万件を超える。同社は膨大な経験を積み ながら技術を磨き、ノウハウや知見を蓄え財産としてき た。そして、これをもとに安全・安心・確実なオペレーショ ン作業を日々遂行している。さらにこの強みを揺るぎな いものにするため、月に一度のオペレーターの勉強会 や、技能向上・危機管理の徹底に努める取り組みなど を長年続けている。

また、工事現場において他社の作業員らと円滑にコ ミュニケーションが行えるよう、マナー教育にも力を注ぐ。 顧客からは「現場で快く相談に乗ってくれるので頼もし い」「オペレーターの人とうまく協調しながら仕事がで きる」と高い評価を得ている。

自社で開発した「バードビジョンシステム」も同社の 強みだ。これはクレーンのブーム先端に取り付ける超 高所作業用クレーンシステムで、ブームの先端にカメラ を付けて高所から撮影ができる「バードビジョンカメラ」、 水平台を付けてそこに計測装置などを載せ高所での 調査・計測等が可能な「バードビジョンステージ」、大型 バスケットを付けて人が搭乗し高所作業が行える「バー ドビジョンボックス | の3タイプを展開している。

これまでに、ゴルフや水泳などのスポーツ中継やイベ ント撮影、大型コンサート施設の天井補修工事、高層ビ ルの窓ガラス交換工事など、幅広いシーンでの活用実 績がある。

「スギ花粉飛散時期に埼玉大学と花粉や花粉アレ ルゲン物質の飛散調査をした産学連携実績もあります。 バードビジョンステージに計測器を載せて、50mの高さ で飛散状況を調べました」

従来の荷物や資材を吊るす・移動するといったク レーンの作業内容をさらに広げた画期的なこのシステ ム。同社ならではの差別化アイテムとなって、多くの業 界から注目を集めている。

→ 長年の実績で培ったコンサルティングカ

同社のもう一つの強みは、ラフタークレーン、オール テレーンクレーンを使う工事全般についての高いコン

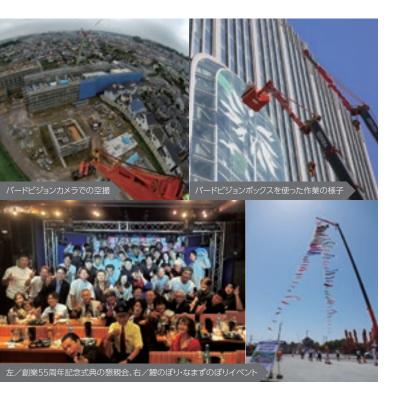


サルティング力だ。「クレーン工事の無理・無駄を減らし たい」「重量のあるものを吊り上げて移動する最善の 方法を知りたい」等、さまざまな依頼に長年の経験とノ ウハウを生かして丁寧に対応する。

サービスの流れは、まず依頼に基づき現地に出向い て周辺環境や現場の広さ、障害物などの調査を行い、 吊り上げ対象物の高さ、重さ、大きさ等から吊り上げ方 法や作業計画を作り、使用クレーンを決定する。その際、 依頼に応じてクレーンの作業半径およびブームの長さ や傾斜角度で変化する荷重(定格総荷重)を計算し、ク レーンの作業シミュレーション図面の作成も行う。そし て現地までのクレーンの走行ルートプランを立て、見積

もりを出して顧客に提案。契約後、クレーンを派遣して 作業を行う。この一連の流れをすべて自社で行い、ワン ストップでサービスを提供する。

「『自宅の屋上に物置を載せたい』といった個人のお 客さまや、電気設備会社さんから『エアコンの室外機を 上げたいけれど、四方に電線があってクレーン作業が 困難』というような、難しい工事の相談もあります。豊富 な経験とノウハウを持つクレーンオペレーター経験者 の営業が対応するので、お客さまも安心されますし、要



望に沿ったプランが提案できます。それが当社の強み だと思いますし

同社は多種類のクレーンを有するハード面に加え、き め細やかな提案や丁寧な接客等のソフト面も充実させ て顧客の依頼に応えている。こうした取り組みの積み 重ねが、「篠田さんに任せておけば心配ない」という顧 客の信頼につながっている。

→次の時代を切り開く若手社員たち

同社の従業員数は46名、そのうち約半数が20~30 代前半の社員である。従業員に誘われて、彼らの知り

合いや友人が入社することが多く、人材採用は順調だ という。今年になってクレーン免許を持つ初の女性ク レーンオペレーターが入社し、訓練を積みながら現場に 出る日を待っている状態だ。

また、同社では社員一人ひとりが経営者意識を持っ て仕事に取り組んでいる。現在、社長の子息・篠田翔太 氏が常務を務めており、常務をはじめとする若手が中 心となって、同社の新たな事業を立案する"未来会議" が定期的に行われている。

「価格競争に巻き込まれることなく当社のファンをさ らに増やしていく――それに向けて何ができるかを考 えようということで、社員が自主的に会議を立ち上げ、 取り組んでいますし

→ 目標は埼玉県随一の頼れる企業

次の代を担う篠田翔太常務は、同社が長年築き上 げてきたクレーン事業に加え「バードビジョンシステム」 をブラッシュアップして売り上げの柱とするべく施策を 進めている。そのほか他業種との協業による新たなプ ロジェクトも多数立ち上がっており、種をまいている状態 だという。

今年のゴールデンウイークには、自社の敷地にある 100t吊りの大型クレーンのブームを70mほど伸ばして 多数の鯉のぼりや吉川市の名物なまずをかたどった "なまずのぼり"を大空に泳がせるイベントを開催した。 「地域に貢献したい。地元の方から愛される企業になり たい。クレーンのカッコよさを子どもたちに伝えたいしと 考えた常務の発案だ。イベントには子どもたちや施設の 高齢者が数多く集まり、メディアに取り上げられるほど 話題を集め、同社の存在を多くの人に知らしめた。

「今後の目標は、埼玉県随一の信頼感を誇るクレー ン事業者になることを掲げています」

長年にわたって積み上げてきた顧客の信頼を糧に、 未来へと歩みを続けていく同社。今後も顧客や地域に 愛されながら成長を続け、荷物や資材だけでなく、自ら も高いレベルへと引き上げていくに違いない。

大宮盆栽 次の100年に向けて

~令和7年 大宮盆栽村は100周年を迎えます~





はじめに

大正14年(1925年)に開村した大宮盆栽村は、世 界的な盆栽の聖地として世界中から盆栽愛好家が 訪れる場所となり、令和7年(2025年)に開村100周 年を迎える。しかしながら、かつて30以上あった盆栽 園は、盆栽業の衰退や人々のライフスタイルの変化 と相まって、園主の高齢化や後継者不足などから盆 栽園の数は減少し、現在は6園となっている。今後も 盆栽園の減少が予想され、大宮盆栽村の消滅が危 惧されている。

さいたま市は、大宮盆栽の伝統や文化を守りその 技術の継承を図るべく、「大宮盆栽振興策」や「大宮 盆栽これからの100年に向けたビジョン | の検討を始 めた。

この100年で「盆栽の聖地」と呼ばれるに至った 大宮盆栽村の歴史を概観し、次の100年に向けた大 宮盆栽村のあり方について考えてみたい。

大宮盆栽村とは

大宮盆栽村とは、東武アーバンパークライン (野田 線)とIR字都宮線に囲まれた大宮公園北側一帯の 総称で、我が国屈指の盆栽郷として知られている。 住所は「埼玉県さいたま市北区盆栽町」、町名に「盆 栽 | の名が入る、正真正銘の盆栽の聖地である。現 在の道路幅は開村当時のままで、ほぼ碁盤の目状に 造られ、道の両側にはさくら、もみじ、かえで、けやきな どの木々が植えられ、それらの道は「けやき通り」「も みじ通り」など植えられた木の名前が付けられ、盆栽 四季の道と呼ばれている。

大宮盆栽村には大宮盆栽組合加盟の5つの盆栽 園があり、それぞれ特色ある盆栽を手掛け、四季 折々の樹影は ●大宮盆栽村地図

見る人の心を 楽しませてい る。隣接する 土呂町には、さ いたま市立大 宮盆栽美術館 があり、海外か らも多くの観 光客が訪れて いる。また毎年



資料:大宮盆栽村にて撮影

5月3日~5日に開催される「大盆栽まつり」は、国内 のみならず海外の盆栽愛好家も多く訪れる一大イベ ントである。

大宮盆栽村の誕生

20世紀の初頭、東京の盆栽職人たちは、盆栽に必 要な広い土地や盆栽に適した良質な土や水を求め ていた。この頃、既に東京は急速な工業化に伴って 蔓延した公害によって、繊細な「生ける芸術」である 盆栽には不適な環境となっていた。

そして、1923年9月の関東大震災により東京駒込、 巣鴨、本郷などの盆栽業者が被災し、これを機に集 団で郊外に移転する計画が立てられた。大宮が移転 先に選ばれたのは、交通の便が良く、氷川神社や大 宮公園に隣接する立地環境、澄んだ空気と良質な地 下水、大宮の土壌の良さが背景にあった。さらに、村 長や地元の議員を中心に受け入れ側の熱意も大き な要因であった。1925年4月、清水利太郎氏(清大 園) が最初の移住者として当地に居を構え、ここに大 宮盆栽村が誕生した。

大宮盆栽村のこれまでの100年(略史)

1925年の清大園の移住後、急速に村づくりが進 み、1928年には組合員約20名の「盆栽村組合」が 発足した。この時、「ここに居住する人は盆栽を10鉢 以上持つこと」などの居住条件を取り決めたユニー クな規約が定められた。戦前の盆栽村は盆栽栽培の 中心地であり、第二次世界大戦に至るまでの間、最 盛期には35の盆栽園があったと記録されている。 1929年に総武鉄道 (現東武鉄道) が開通し大宮公 園駅が出来ると、宅地化が進展して人口が増加し、 1942年に行政地名「盆栽町 | となった。

戦時中、盆栽はぜいたく品とされ、盆栽業者の廃 業や転業が増えた。しかし戦後になると、GHQの将 校たちが盆栽に注目し、その後、吉田茂、岸信介、佐 藤栄作など歴代の首相をはじめ国内外の政治家や 著名人が盆栽村を訪れた。

盆栽が世間の注目を集めるきっかけとなったのは、 1964年の東京オリンピックと1970年の大阪万博 だった。東京オリンピック会期中に開催された「東京 オリンピック協替盆栽水石展 | では大宮盆栽村から も数十点が出品され、さらに大宮盆栽村では英文パ ンフレットを準備するなど外国人の受け入れ態勢が

●大宮盆栽村100年の歴史

年	出来事
1925	関東大震災の2年後、東京の盆栽業者が移転し大宮盆栽村発足
1928	全住民(20名)による「盆栽村組合」発足。居住条件を定めた規約作成
1929	総武鉄道(現東武鉄道)開通(大宮〜岩槻)。大宮公園駅できる
1935	開村10周年(業者24軒)。盆栽大交換会開催(参加業者200名) 政財界で盆栽が大人気となる。
1940	11月、大宮市市制施行
1942	盆栽村、行政町名「大宮市盆栽町」となる(戸数60/人口約300)。
1947	業者を対象に「大宮盆栽組合」発足
1950	はとバスによる外国人客等盆栽村への来訪者増える
1964	東京オリンピック協賛、盆栽・水石展に出品
1965	「日本盆栽協会」発足(初代会長吉田茂) 村内道路をやなぎ通り、さくら通り、かえで通り、けやき通り、もみじ通りと命名
1966	「大宮市漫画会館」開館
1970	万国博覧会に多数の名品を出品 万博を機に外国人来訪者が急増。弟子入り志願も急増
1974	盆栽村開村50周年記念事業
1984	盆栽村開村60周年記念事業として第1回「大宮大盆栽まつり」開催
1989	旧大宮市内で第1回世界盆栽大会開催。約30か国・地域が参加
1997	盆栽町が国土交通省の「都市景観100選」に選ばれる
2001	浦和/大宮/与野3市合併でさいたま市誕生。
2002	盆栽村開村80周年記念行事開催
2003	さいたま市政令指定都市移行、区政施行。行政町名「さいたま市北区盆栽町」
2008	大宮盆栽組合を大宮盆栽協同組合に改組 「大宮の盆栽」をさいたま市伝統産業に指定
2010	「さいたま市大宮盆栽美術館」開館
2017	第8回世界盆栽大会開催。約40か国・地域が参加
2025	大宮盆栽村が開村100周年を迎える

資料:九震闌年表「盆栽村80年の歩み」をもとに作成

整えられた。一方、大阪万博では政府出展で「日本 万国博覧会盆栽水石展」が開催され、来場者数250 万人を記録し、さらに大宮盆栽村がテレビ中継され、 国内外に大宮盆栽村の名前が知られる機会となった。 この2つの世界的なイベントを経て、盆栽は国内外に 広がった。

大阪万博後、世界各国で盆栽愛好家団体の活動 が盛んになり、盆栽関係者の国際的つながりが生ま れたことで、1989年に初の「世界盆栽大会」が旧大 宮市のソニックシティで開催された。その後は4年ご とに世界各国で実施されるようになり、2017年には2 回目の日本開催となる第8回大会がさいたま市で開 催され、40を超える国と地域からの来場者で大いに 賑わった。そして、来年4月に大宮盆栽村は開村100 周年を迎える。

なぜ大宮は盆栽の聖地と呼ばれるのか

ところで、なぜ、大宮盆栽村は「盆栽の聖地」と呼 ばれるようになったのか。大宮盆栽美術館の資料に よれば、そこには大宮に移住してきた盆栽師達の技 術の向上への努力の歴史がある。

①未開の樹種であった蝦夷松を盆栽に仕立てた

昭和初期、蝦夷松は「枯れるもの」「培養困難」と 言われていたが、その採取・培養方法に取り組んだの が大宮盆栽村の盆栽師だった。蝦夷松が自生する国 後島まで足を運び原産地の状況や採取、根付け等の 培養・管理方法を確立した。蝦夷松盆栽の普及ととも に、大宮盆栽村の名が全国に広がった。

②五葉松を鉢に根付かせる方法に成功

鉢に根付かないと考えられていた山採りの五葉松 を鉢に根付かせる培養方法に成功したのも大宮盆栽 村の盆栽師だった。以後、数々の山採り五葉松の銘 木が生み出された。

③盆栽専用の手入れ道具の開発

大宮盆栽村の盆栽師は埼玉県川口市の鍛冶職人 と共に盆栽専用の手入れ道具を開発し、盆栽の整形 の技術の発展に大きく貢献した。また、陶工を雇い、

自作の盆器を創出する盆栽師もいた。

こうした、盆栽技術向上の不断の努力により、「技 術の大宮」と呼ばれるようになったのである。

大宮盆栽を取り巻く環境の変化

大宮盆栽村は先人たちのたゆまぬ努力の結果、盆 栽の聖地と呼ばれるまでになったが、大宮盆栽村の 現状は、盆栽園の減少に歯止めがかからず盆栽園の 存続が喫緊の課題となっている。大宮盆栽の次の 100年を考える時、園主の高齢化、後継者不足、高 い地価と相続税などの問題があげられるが、他にも 次のような盆栽業の変化に対する課題もある。

①現在の盆栽園は、仕入れてすぐ売るバイヤー的活動が主流となり、盆栽の創作活動をじっくり行う時間が無くなった。②盆栽の大衆化・国際化が進み、多様化した顧客への対応が求められる。③高松等全国の産地や盆栽師が台頭し、大宮盆栽のブランド価値が薄れてきた。

以上のように、大宮盆栽を取り巻く環境は、非常に厳しいと言わざるを得ない。一方で、次の100年の担い手となる若手盆栽師達が大宮に存在している。さいたま市は、大宮盆栽の次の100年を担う若手盆栽師を集めた勉強会を令和4年度後半から立ち上げた。勉強会では、市の若手職員も参加し、①令和7年大宮盆栽村100周年の事業を考える、②自らの自立を含めた次の100年に向けた盆栽園の在り方を考える、③地元経済界等との連携を含めた次の100年に向けた盆栽村の在り方を考える、をテーマにして活動を行っている。

若手盆栽師勉強会(大宮盆栽若手の会)の取り組み

若手盆栽師勉強会に参加している盆栽師は、いずれもこれからの大宮盆栽を担う人材である。現時点での彼らの将来イメージは、独立開園、現在の盆栽園の継承、素材から盆栽を創作する盆栽作家、盆栽教室の運営、大宮盆栽・盆栽師の支援業務など様々である。しかし、勉強会に参加している盆栽師は、「盆

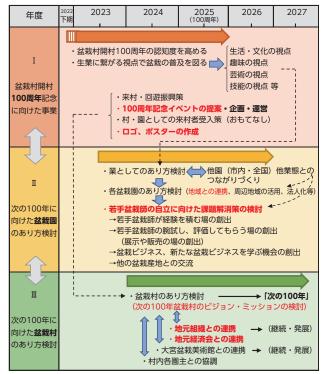
栽園が所有・管理する盆栽を後世に残したい。盆栽園の閉園による良い盆栽の流出は避けたいし、大宮盆栽村が消滅する状況は望ましくない。次の100年に向けて大宮盆栽村や盆栽園を残すためにどうすればよいかを考えて実行したい」という。皆思いは同じようだ。

若手盆栽師勉強会では、大宮盆栽村開村100周 年事業のアイデアとその実現について、以下の取り 組みを行ってきた。

- ①開村100周年ポスター、ロゴマークの作成
- ②埼玉県人会、賀詞交歓会での経済界へのPR
- ③大宮氷川神社とのコラボ(氷川マルシェ参加)
- ④市内企業との連携検討
- ⑤ホンダレーシングチームとコラボしたPR
- ⑥市内での開村100周年PRイベントへの参加
- ⑦大宮盆栽 次の100年に向けたビジョン策定

今後、若手盆栽師勉強会では、大宮盆栽の新たな ビジネスモデルや地元企業との連携、盆栽に興味を 持つ若い人の取込み、自分たちの将来イメージ(自

●大宮盆栽若手盆栽師勉強会の活動(令和7年盆栽村開村100周年 次の100年に向けた大宮盆栽のあり方)



資料:若手盆栽師勉強会事務局(埼玉りそな産業経済振興財団)作成

立等)の実現に注力する予定である。

大宮盆栽存続に向けた方策

かつての大宮盆栽の隆盛を知る大宮盆栽村出身 の盆栽師や若手盆栽師勉強会での話などから、次の 100年に向けた大宮盆栽を維持・存続する方策を考 えてみた。

- 1. 盆栽を創作する若手盆栽師の育成
- ①盆栽を素材から創る若手盆栽師の育成

素材から盆栽を作り上げる盆栽職人、良い樹を生み出す盆栽師が、今の大宮には必要である。大宮盆栽のこれからの100年には良い作り手が欠かせない。 ②若手盆栽師中心の展示会の開催(箔付け)

大宮には大きな盆栽の展示会がない。大宮盆栽村100周年をきっかけに、大宮独自の展示会として 若手盆栽師の登竜門的な展示会を開催する。

③盆栽ビジネスを身につける機会の提供

盆栽園よりも敷居は低いが、量的に充実した展示 販売所を常設し、若手盆栽師が作品を販売すること で市場の反応を直に感じる場を創設する。

2. 新たな弟子の育成手法の検討

大宮盆栽の特徴は、個性を持った盆栽園の存在だが、今、各盆栽園の個性が薄れている。各盆栽園の 特徴を体現できる人材育成のため、①盆栽園単位の 弟子育成ではなく各盆栽園で学べるシステムや、② 出げいこシステム(仮)を構築する。

- 3. 若手盆栽師の活動場所の創出
- ①新たな盆栽村を創る

大宮盆栽美術館はまちなかの文化発信拠点として位置づけ、見沼区や緑区に第2の盆栽村をつくる。

②自由度が高い若手盆栽師育成の用地を創る

盆栽を創作する人材育成の場を見沼区等に創出する。そこは行政が用地買収し、用地を確保した上で盆栽師を育成する。自立出来た盆栽師は用地を買い取り、自立出来なかった場合は退去する等の自由度が高い用地活用を検討する。

4. 大宮の盆栽園の姿を伝える施設の検討

盆栽園が無くなれば、大宮盆栽村の由来を後世に 伝える手段も無くなる。大宮盆栽村の盆栽園の風情 を残す施設が、将来的に村内にあってもよい。

5. 大宮盆栽を守る新たな組織の創設の検討

大宮盆栽は、各盆栽園が所有・管理する「樹」そのものとも言える。各盆栽園の「樹」を良い状態で、次世代につなぐ「盆栽づくり会社」、若手盆栽師の自立を支援する盆栽版まちづくり会社的な組織を創設する。また、経済界を中心とした大宮盆栽支援の集まりを組織し、若手の独立支援を目的とした盆栽ファンド等も検討したい。

6. 盆栽周辺ビジネスと氷川神社とのコラボ商品

外国人旅行客向けに、小銭で買える盆栽トレーディングカード等を開発して空港で販売する。また、大宮盆栽ガチャの開発なども面白い。さらに、2028年に御鎮座2500年を迎える氷川神社ゆかりの挿し木の販売(お祓い済み)やデザイン鉢など、氷川神社とのコラボ商品を開発する。量産・ネット通販等ができればビジネスとして成り立つ可能性がある。

次の100年に向けて

今年9月、若手盆栽師勉強会では、盆栽町に本社を置くM&Kマネージメント㈱と連携して、もてぎサーキットを走るレーシングカーに盆栽村100周年のロゴを添付、ピットウォーク時に盆栽展示を行った。このような地元企業、地元経済界との連携は、大宮盆栽次の100年にとっては非常に重要と考える。こうした取り組みがさらに進み、将来、地元経済界による大宮盆栽応援団的な組織が出来ることを期待したい。また、盆栽村の住民が中心となり立ち上げた盆栽村まちづくり協議会では、盆栽村の景観維持を目的とした活動を始めている。

100年前には何もなかった土地から「大宮盆栽」を 世に知らしめた先人たちのように、次の100年を見据 え、世界に誇る「大宮盆栽」を後世に引き継ぐことは、 盆栽園、地元住民や行政のみならず、大宮盆栽に関 わる全ての者の使命ではないだろうか。

埼玉県における給与額の現状と今後の展望

全国における埼玉県の給与額

埼玉県は、6つの高速道路および新幹線が通る首 都圏の交通の要衝であることから、多くの人や企業 が集まっている。令和2年国勢調査によると、人口は 734万人と全国5位であり、生産年齢人口の割合は 60.8%と全国で4番目に高い。県外からは多くの企業 が転入しており、帝国データバンク「埼玉県・本社移 転企業調査 | によると、令和5年までの10年間で企 業転入超過数は全国2位であった。

●都道府県別給与額

順位	都道府県名	給与額(千円)								
1	東京	5,807								
2	神奈川	5,709								
3	大 阪	5,456								
4	栃木	5,352								
5	愛知	5,320								
6	兵 庫	5,146								
	全 国	5,069								
7	京 都	5,018								
8	茨 城	4,999								
9	埼 玉	4,970								
45	宮崎	3,901								
46	鳥 取	3,898								
47	青 森	3,838								

資料:厚生労働省「令和5年賃金構造基本統

しかしながら、令和 5年賃金構造基本統 計調査によると、埼玉 県の一般労働者の 年間給与額(きまって 支給する現金給与額 12か月分+年間賞与 等。以下、給与額とす る)は4,970千円で全 国9位である。これは 埼玉県内の事業所で 働いている人の給与

額であり、就業のために県外から通勤している人の 給与額を含む。

埼玉県は上位ではあるものの、全国の5.069千円 を下回っており、近隣都県と比較しても低い水準だ。 地域間競争に打ち勝ち、就業時に埼玉県を選択する 人を増やすためにはこの順位を上げる必要があると 考えられる。

パーソル総合研究所が毎年実施している「働く 10,000人の就業・成長定点調査」によると、令和6年 調査で「勤務条件を選ぶ際に重視することは何です か?」という問いに、「休みが取れる/取りやすいこ と | の選択率が38.5%と最も大きく、次いで「希望す る収入が得られること」が37.3%であった。働く場所 や企業を決めるうえで、給与額は重要な条件である

ことがわかる。

賃金構造基本統計調査では、一般労働者と短時 間労働者の区分があり、一般労働者とは短時間労働 者(1日の所定労働時間が短い又は1週の所定労働 日数が少ない労働者)以外の労働者で、フルタイムで 働く就業者のことを指す。

本稿では一般労働者を分析の対象とし、埼玉県の 給与額はなぜ低くなっているのかを明らかにしたい。 産業構造と給与額の関係についてみたうえで、同一 産業における東京都および全国との比較を行う。

産業構造と給与額

(産業別・企業計)

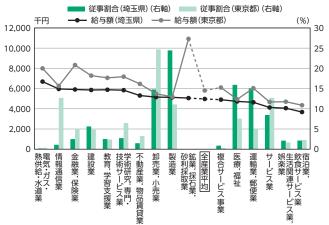
本稿で対象とする産業は、賃金構造基本統計調 査が対象としている、農林業や公務を除く産業とする。

埼玉県と全国で最も給与額が高い東京都とは、各 産業における就業者の従事割合は大きく異なっている。

埼玉県における産業別従事割合は、製造業 24.4%、医療・福祉15.9%、運輸業・郵便業15.1%、 卸売業・小売業14.8%の順に大きい。特に製造業と 運輸業・郵便業の全国の従事割合はそれぞれ 21.6%、7.5%であり、全国的にみても埼玉県の割合 は大きい。

一方、東京都における産業別従事割合は、卸売

●埼玉県と東京都における産業別給与額と従事割合(企業計)



資料:厚生労働省「令和5年賃金構造基本統計調査」

Research

について

業・小売業24.7%、情報通信業12.7%、サービス業 12.7%、製造業11.1%の順に大きい。このように、埼 玉県は交通の利便性を活かした産業、東京都は人や 企業が集まっている利点を活かした産業に就業者が 集中しているようだ。

東京都は比較的給与額の高い産業の従事割合が 大きい就業構造のため、全産業平均の給与額を押し 上げている。

比較的給与額の高い産業における従事割合をみ ると、情報通信業は埼玉県が1.1%・東京都12.7%、 金融業・保険業は埼玉県が2.5%・東京都4.8%、学 術研究・専門・技術サービス業は埼玉県が2.7%・東 京都6.5%であり、いずれも東京都の割合の方が大き い。特に埼玉県と東京都の間で従事割合の差が大き かった情報通信業については、全国の従事割合は 4.8%であり、埼玉県の割合の小ささが際立つ。

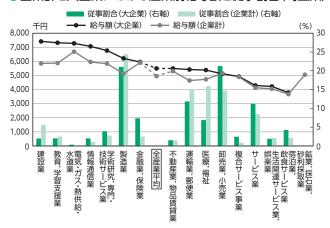
一方給与額をみると、情報通信業は埼玉県が 5.961千円・東京都6.261千円、金融業・保険業は埼玉 県が5,910千円・東京都8,327千円、学術研究・専門・ 技術サービス業は埼玉県が5.841千円・東京都7.176 千円であり、いずれも東京都の給与額の方が高い。

(産業別・大企業)

埼玉県において、企業規模を大企業(就業者 1,000人以上の企業)に絞ると、企業計でみたときに 従事割合の大きかった産業は、大企業においても従 事割合が大きいが、企業計でみたときよりも比較的 給与額の高い産業の従事割合が大きくなることが特 徴的だ。

企業計における比較的給与額の高い産業の従事 割合と給与額は前述のとおりであるが、大企業の従 事割合と給与額をみると、情報通信業は2.0%で 7,069千円、金融業・保険業は7.4%で5,961千円、 学術研究・専門・技術サービス業は3.9%で6,772千 円である。すなわち、比較的給与額の高い産業の従 事割合は大企業のほうが大きいため、大企業におけ る全産業平均の給与額は企業計のそれよりも高い。

●企業計と大企業における産業別給与額と従事割合(埼玉県)



資料:厚生労働省「令和5年賃金構造基本統計調査」

(埼玉県の取組)

埼玉県は、令和4~6年度にかけて、「企業誘致 Soul-Saitama戦略」を行っており、3年間で企業立 地件数を150件、および企業へのアプローチ件数 6,000件を目標に掲げている。産業立地促進に関す る補助金や融資の支援も行っており、対象施設は製 造業の工場または研究所、流通加工施設、本社、アグ リテック・フードテック施設、観光施設である。

企業誘致をすることは、県内の就業の受け皿が増 えることに加え、職住近接によりモチベーションや創 造性が上がり、地域の活性化も期待できる。勤務条 件を選ぶ際に重視されている「希望する収入が得ら れる」企業を積極的に誘致することも必要であろう。 比較的給与額の高い企業が県内に集積すれば、全 産業平均の給与額も上昇する。

同一産業における東京都・全国との比較

(同一産業別・企業計)

埼玉県と東京都との給与額の差は同一産業でも 開きがある。埼玉県の給与額はどのようになっている のか、東京都および全国と比較を行う。

埼玉県で従事割合の大きい産業と比較的給与額 の高い産業について、東京都および全国で給与額を 比較すると、製造業は大きな差はなく、卸売業・小売

●埼玉県を基準として比較した給与額の差(企業計)



資料:厚生労働省「令和5年賃金構造基本統計調査」

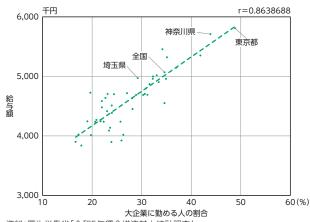
業と医療・福祉は東京都の給与額を下回るものの、 全国を超えている。運輸業・郵便業に関しては東京都 と比較すると給与額が1,400千円近く下回っており、 全国よりも低い。

金融業・保険業および学術研究・専門・技術サービ ス業の給与額の差が、東京都と比較するとそれぞれ 1,000千円以上、全国と比較すると600千円以上と なっており、埼玉県の給与額の低さが目立つ。特に金 融業・保険業については東京都と2,400千円以上の 差がある。このように、金融業・保険業と学術研究・専 門・技術サービス業では埼玉県の給与額が特に低く なっていることが特徴的だ。

(企業規模別)

企業規模と給与額の関係を都道府県別にみると、 大企業に勤める人の割合と給与額は相関関係にある。

●大企業に勤める人の割合と給与額の相関(47都道府県および全国)



資料:厚生労働省「令和5年賃金構造基本統計調査」

埼玉県は大企業に勤める人の割合が上位の都府 県よりも小さいため、給与額が低くなっている。給与 額の高い東京都および神奈川県と、埼玉県および全 国で比較してみると、大企業に勤める人の割合が大 きい東京都と神奈川県で給与額が突出して高い。

●企業規模別給与額および大企業に勤める人の割合(3都県および全国)

	都県名	 企業計の給与額(千円)		
		正未引り心子訳(1円)	大企業の給与額(千円)	大企業に勤める人の割合(%)
	東京	5,807	5,930	48.9
	神奈川	5,709	6,409	43.9
	全 国	5,069	5,778	34.6
	埼 玉	4,970	5,500	29.2

資料:厚生労働省「令和5年賃金構造基本統計調査」

大企業に勤める人の割合をみると、埼玉県は 29.2%であるのに対し、東京都は48.9%、神奈川県 は43.9%、全国は34.6%であった。給与額を企業計 と大企業で比較すると、埼玉県、東京都、神奈川県、 全国ともに大企業において給与額が高くなっており、 埼玉県で530千円、東京都で123千円、神奈川県で 699千円、全国で709千円の格差が生じている。

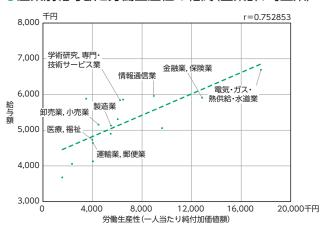
(労働生産性)

労働生産性が高い産業ほど給与額が高い相関関 係にあり、これは埼玉県についても同様である。

労働生産性とは、付加価値額を従業員数で割った ものであり、付加価値とは企業等の生産活動によっ て新たに生み出された価値のことである。

一人当たりの給与額は労働分配率と労働生産性 に分解でき、次の計算式で表すことができる。

●産業別給与額と労働生産性の相関(企業計、埼玉県)



資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス活動調査」 厚生労働省「令和5年賃金構造基本統計調査」

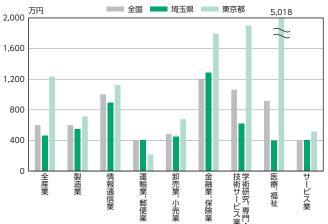
Researc

現金給与総額 現金給与総額 付加価値額 従業者数 付加価値額 従業者数 (一人当たり給与額) (労働分配率) (労働生産性)

労働分配率を一定とすると、労働生産性が高けれ ば一人当たりの給与額も高くなる。

労働生産性について同一産業別に東京都および 全国と比較すると、埼玉県はおおむね低いため、給与 額に差が生まれている。給与額を上げるためには、労 働生産性を向上させることが課題である。

●労働生産性(企業計、従事者一人当たり純付加価値額)



資料:総務省・経済産業省「令和3年経済センサス活動調査」

(埼玉県の取組)

埼玉県は企業の付加価値や労働生産性を高める ため、様々な支援を行っている。まず、企業の省力化 の支援である。DX推進を目的とした新サービスおよ び製品の開発や設備投資、人材確保に対する補助 金や、専門家を現地派遣することにより既存設備へ のAI·IoT導入支援等を行っている。

次に、人材のスキルアップの支援である。在職者向 けに簿記やITパスポート試験等さまざまな専門的な 知識を身に着けるためのメニューが用意されている 講習や、中小企業向けのニーズに合わせたオーダー メイド型、講師派遣型講習を実施している。また、県 内の中小企業の従業員向けに「DX推進講座」を 行っており、デジタルツールを活用した営業販路の拡 大、自社商品やサービスの開発・改善、既存業務の 効率化等を図れるよう支援している。人材の育成に は時間がかかり、すぐにモノやサービスの価値等には 表れないかもしれないが、付加価値や労働生産性の 向上が賃上げに寄与することから、引き続き推進して いく必要があるといえる。

上記のような取組のほかにも、現在埼玉県が力を 入れている価格転嫁の取組も重要だといえる。埼玉 県は、埼玉りそな銀行をはじめとした16金融機関と 連携し、企業に価格転嫁の支援情報を届ける「価格 転嫁サポーター | 制度を創設した。主に下請け・受注 者側の立場である中小企業には原材料費や労務費 等の価格転嫁を行うための中小企業診断士による 伴走型支援や、原材料費等の高騰状況をグラフ化で きる「価格交渉支援ツール」等の無料公開等を行っ ている。また、主に親会社・発注者側の立場である大 企業は、「パートナーシップ構築宣言」でサプライ チェーン全体の付加価値向上や中小企業との共存 共栄を目指す旨を宣言することで、国や県の補助金 等での優遇措置や各種支援を受けることができる。 大企業を巻き込んだ取組によって、受注者側が価格 転嫁を行いやすい機運が高まっている。

今後の展望

これまでみてきたように、埼玉県の給与額は東京 都および全国と比較すると低かった。その要因は、産 業構造の違いにより比較的給与額の高い産業の従 事割合が小さいこと、大企業に勤める人の割合が小 さいこと、また、同一産業であっても労働生産性が低 いことであった。

埼玉県の給与額が上昇するためには、企業が安定 的に収入を得られ、それが安定的に就業者に還元さ れるための支援をしていく必要がある。モノやサービ スの価格は世界情勢の影響を受けるため、時代の変 化に対応できる取組が求められる。地域間競争に打 ち勝ち、就業時に埼玉県を選択してもらえるよう、今 後の取組に期待したい。 (松本光璃)

アンケート調査

埼玉県内企業経営動向調査

自社の業況に対する見方は堅調に推移するも、「人材・人手不

▼ 国内景気

(現状)

最近(2024年10月)の国内景気に対する見方は、 「上昇」10%、「下降」15%で、BSI(「上昇」-「下降」 の企業割合) は▲5と、前回調査 (2024年7月) の▲9 から4ポイント上昇し、2四半期ぶりの改善となった。前 回調査では、景気に足踏みがみられたことから5四半 期ぶりにマイナスに転じたが、今回調査では、BSIはマ イナスではあるものの改善した。今年度の賃金引き上 げ幅が大きかったこと、4~6月期の実質経済成長率が 年率+2.9%とプラスに転じたことなどから、景気に対 する見方が好転したとみられる。

業種別にみると、製造業はBSI▲7で前回調査の ▲7から横ばい、非製造業は▲5で前回調査の▲10か ら5ポイント上昇しているが、BSIの水準に大きな差は ない。

(先行き)

先行き(約6カ月後)については、「上昇」13%、「下 降 | 19%で、BSIは▲6と、現状から1ポイント低下した。 国内景気の先行きについては、慎重な見方が多い。

業種別では、製造業のBSIは現状の▲7に対して▲6 と1ポイントの上昇、非製造業は現状の▲5に対して ▲6と1ポイントの悪化となった。

▼ 業界景気

(現状)

最近の自社業界の景気に対する見方は、「上昇」 8%、「下降」21%で、BSIは▲13となり、前回調査 (2024年7月)の▲12から1ポイントの低下となった。業 界景気のBSIは27四半期連続してマイナスとなってお り、業界景気については厳しい見方が続いている。

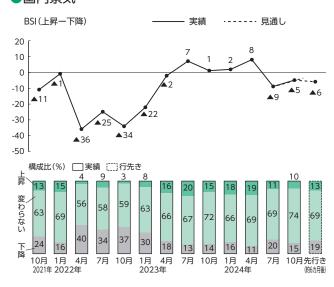
業種別にみると、製造業はBSI▲16で前回調査の ▲14から2ポイントの低下、非製造業は▲10で前回調 査の▲10から横ばいとなった。

(先行き)

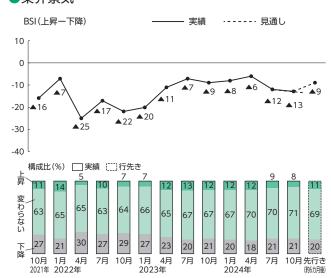
先行きについては「上昇」11%、「下降」20%で、 BSIは▲9と、現状の▲13から4ポイントの上昇となって いる。

業種別では、製造業はBSI▲5で現状の▲16から11 ポイントの上昇、非製造業は▲12で現状の▲10から2 ポイントの低下となり、方向感が分かれた。物価は高止 まりしており、非製造業では、物価上昇による消費者の 購買力低下を見込んでいるとみられる。

■国内景気



業界景気



足」、「仕入原価上昇」、「諸経費上昇」が引き続き課題

→ 白社業況

(現状)

最近の自社の業況に対する見方は、「良い」27%、 「悪い」 9%で、BSI (「良い」 - 「悪い」 の企業割合) は +18となり、前回調査 (2024年7月) の+17から1ポイ ントの上昇となった。自社業況のBSIは15四半期連続 してプラスで推移しており、「良い」とする企業が多い 状態が続いている。

業種別にみると、製造業はBSIが+16で前回調査の +12から4ポイントの上昇、非製造業は+19で前回調 査の+22から3ポイントの低下と、方向感が分かれたが、 BSIはともに高い水準にある。

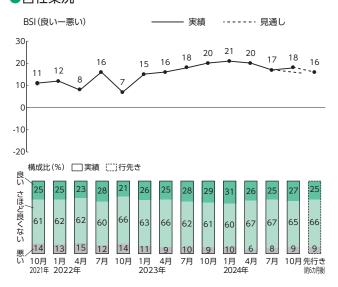
(先行き)

先行きは「良い」25%、「悪い」9%で、BSIは+16と、 現状から2ポイントの低下となった。

業種別では、製造業はBSI+19で現状の+16から3 ポイントの上昇、非製造業は+15で現状の+19から4 ポイントの低下となり、方向感が分かれた。物価は高止 まりしており、非製造業では、業界景気の先行きと同様、 物価上昇による消費者の購買力低下を見込んでいる とみられる。

内外に亘って政治・経済情勢についての不透明感が 強く、動向には留意する必要がある。

●自社業況



▼ 売上高

(現状)

2024年7~9月期の売上高は、季調済BSI(「増加」 - 「減少」の企業割合、季節調整済)が+7となり、前回 調査対象期間 (2024年4~6月期) の+6から1ポイント の上昇となった。売上高のBSIは2020年7~9月期以 降、2022年10~12月期を除いて、プラス水準での推 移が続いている。製商品・サービス価格を引き上げる 企業が多いために、売上高が増加する企業が多いとみ られる。

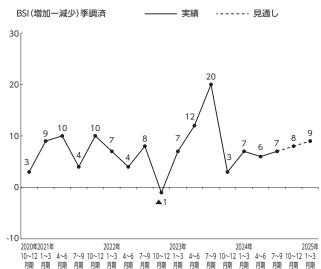
業種別にみると、製造業はBSI+3で前回調査の+7 から4ポイントの低下、非製造業は+8で前回調査の+4 から4ポイントの上昇と、非製造業の改善が目立った。

(先行き)

先行きについては、2024年10~12月期のBSIが+8、 2025年1~3月期は+9と、BSIは徐々に上昇しており、 売上高の増加を見込む企業が増加している。

業種別では、製造業が2024年7~9月期、10~12月 期、2025年1~3月期に+3→+8→+12、非製造業で は+8→+7→+9となっており、非製造業が製造業に比 べると若干弱い見方となっている。物価が高止まりして いるなか、非製造業では、慎重な売上見込みを立てて いる企業が多いとみられる。

●売上高



✓ 経営利益

(現状)

2024年7~9月期の経常利益は、季調済BSIが+1と なり、前回調査対象期間(2024年4~6月期)の▲2か ら3ポイント上昇し、2四半期ぶりにプラスとなった。仕 入価格や諸経費価格が高止まりしているなか、売上 高・経常利益のBSIとも改善しており、価格転嫁や企業 努力により利益を確保しているとみられる。

経常利益増加企業の増加の要因(複数回答)は、 「売上・受注の好調」をあげるところが83.5%、「販売 単価の上昇 | が48.4%などとなった。

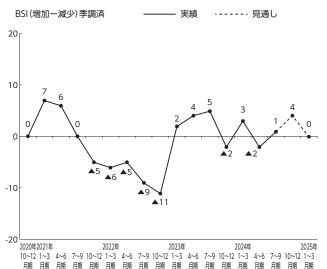
業種別にみると、製造業はBSI+1で前回調査の +12から11ポイントの低下、非製造業は0で前回調査 の▲9から9ポイントの上昇と、非製造業の改善が目 立った。

(先行き)

先行きについては、2024年10~12月期のBSIが+4、 2025年1~3月期は0と、振れのある動きとなっている。 売上高の先行きや仕入価格・諸経費価格の動きを慎 重に見極めているとみられる。

業種別では、製造業が2024年7~9月期、10~12月 期、2025年1~3月期に+1→+3→+6、非製造業では 0→+4→▲2となっている。非製造業では、慎重な利益 見込みを立てている企業が多いとみられる。

●経常利益



→ 設備投資

(現状)

2024年7~9月期の設備投資は、季調済BSIが+4と なり、前回調査対象期間(2024年4~6月期)の+8か ら4ポイント低下し、2四半期連続の悪化となった。悪化 とはなったものの、15四半期連続でプラスとなっており、 設備投資は底堅く推移している。

設備投資の内容については、コロナ前の2019年7~ 9月期との比較では、「能力増強投資」が7ポイント、 「研究開発投資」が3ポイント低下し、「更新投資」が6 ポイント、「合理化投資」が4ポイント増加しており、コロ ナ禍を経て合理化や更新のための投資が増加してい ることが窺える。

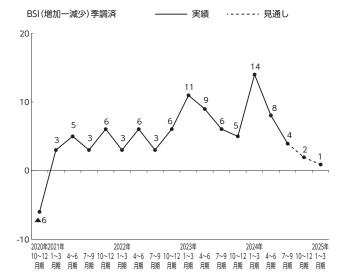
業種別にみると、製造業はBSI+4で前回調査の +13から9ポイントの低下、非製造業は+6で前回調査 の+5から1ポイントの上昇となった。

(先行き)

先行きについては、2024年10~12月期のBSIが+2、 2025年1~3月期は+1と、プラスで推移するものの、 徐々に低下している。

業種別では、製造業が2024年10~12月期、2025 年1~3月期に $+4\rightarrow+1$ 、非製造業では $\triangle 2\rightarrow0$ となって おり、現状よりいずれも低下している。2022年10~12 月期からの7四半期連続、前期比大幅な増加が一巡し たことからBSIが低下したとみられる。

●設備投資



| 雇用

(現状)

最近(ここ6カ月間)の雇用状況をみると、雇用人員が 「増加」とした企業は23%、「減少」とした企業は18% で、BSIは+5と前回調査の+19から14ポイント低下し た。本質問項目では、新卒者の採用による増加を反映 する4・7月調査にBSIが上昇し、10・1月調査に低下す る傾向がある。今回調査においては、BSIは低下してい るものの、例年のBSIの推移と同様であり、後に見るよ うに、経営上の問題点として「人材・人手不足」が最も 多くなっていることからも、県内企業の人材採用への意 欲は依然として強いものとみられる。

業種別にみると、製造業はBSI+4で前回調査の +22から18ポイント、非製造業は+6で前回調査の +17から11ポイントの低下となった。

(先行き)

先行き(約6カ月後)については、「増加」とする企業 が29%、「減少」とする企業11%でBSIは+18と、現状 から13ポイントの上昇となった。先行きも企業の採用意 欲が強い状態は続くと見込まれる。

業種別では、製造業はBSI+23で現状から19ポイン ト、非製造業は+15で9ポイントの上昇となっている。

●雇用 BSI(増加一減少) 実績 見通し 40 30 20 10 0 -10 -20 構成比(%) □ 実績 [...] 行先き 増加 55 59 55 17 19 16 16 18 17 15 17 13 13 12 10月 1月 4月 7月 10月 1月 4月 7月 10月 2021年 2022年 2023年 1月 4月 2024年 7月 10月 先行き (約5月後)

✓ 経営上の問題点

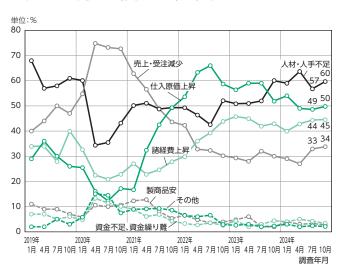
経営上の問題点(複数回答)については、「人材・人 手不足」が60%と最も多かった。次いで、「仕入原価上 昇」50%、「諸経費上昇」45%、「売上・受注減少」 34%、「資金不足、資金繰り難 | 3%、「製商品安 | 3% などとなった。

業種別にみると、「人材・人手不足」について、非製 造業が製造業より17ポイント、「仕入原価上昇」につい て、製造業が非製造業より12ポイント多いのが目立っ

経営上の問題点については、原油や資源価格等の 上昇を受け、2021年4月調査以降「仕入原価上昇」の 比率が急上昇し、22年1月調査から23年7月調査まで 最も多かったが、コロナ5類への移行などによる経済活 動の正常化により、23年10月以降は「人材・人手不 足」が最も多くなっている。

「人材・人手不足」や「仕入原価上昇」、「諸経費上 昇」の比率が依然高い水準にあり、企業にとっては価 格転嫁が進まなければ利益面において厳しい状況にな るとみられる。 (太田富雄)

●経営上の問題点(複数回答)の推移



2024年10月実施。対象企業数1,015社、 回答企業数334社、回答率32.9%。

県内経済の動き

概況

埼玉県の景気は緩やかに持ち直している

景気動向指数を下方への局面変化を示している

8月のCI(コンポジット・インデックス)は、先行指数: 104.2(前月比▲4.3ポイント)、一致指数:109.7(同 ▲1.0ポイント)、遅行指数:88.4(同+0.9ポイント)と なった。

先行指数は3カ月ぶりの下降となった。

一致指数は2カ月ぶりの下降となった。基調判断と なる3カ月後方移動平均は、前月比▲0.84ポイント と、2カ月ぶりの下降となった。埼玉県は景気の基調 判断を、3カ月連続で「下方への局面変化を示してい るしている。

遅行指数は3カ月ぶりの上昇となった。



個人消費 ・百貨店・スーパー販売額は2カ月連続で増加

9月の百貨店・スーパー販売額は1,161億円、前年 比+1.9% (既存店) と2カ月連続で増加した。業態別 では、百貨店(同+0.6%)、スーパー(同+2.1%)とも 増加した。新設店を含む全店ベースの販売額は同 +2.7%と28カ月連続で増加した。

10月の新車販売台数(乗用車)は12.765台、前年 比+10.2%と4カ月連続で増加した。車種別では普通 乗用車が8,433台(同+11.8%)、小型乗用車は 4.332台(同+7.1%)だった。

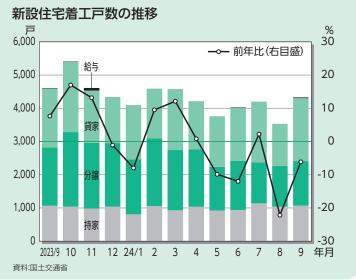


住宅 2カ月連続で前年を下回る

9月の新設住宅着戸数は4,327戸となり、前年比 ▲6.1%と2カ月連続で前年を下回った。

利用関係別にみると、持家が1.070戸(前年比 +0.3%)、貸家が1,894戸(同+6.4%)といずれも2カ 月ぶりに増加したものの、分譲が1.342戸(同 ▲23.4%)と5カ月連続で減少した。

分譲住宅は、マンションが291戸(同▲38.9%)と5 カ月連続で、戸建てが1.036戸(同▲18.0%)と9カ月 連続で減少した。



公共工事 3カ月ぶりに前年を上回る

10月の公共工事請負金額は453億円、前年比 +24.5%と3カ月ぶりに前年を上回った。2024年4~ 10月の累計も、同+23.7%と前年を上回っている。

発注者別では、独立行政法人等(同+71.1%)と県 (同+50.2%)、市町村(同+26.5%)は増加したが、国 (同▲75.1%)が減少した。

なお、10月の請負件数は812件(同+8.8%)と前 年を上回っている。



生産 2カ月ぶりに減少

8月の鉱工業指数をみると、生産指数は106.1、前 月比▲1.2%と2カ月ぶりに減少した。業種別では、食 料品、プラスチック製品、窯業・土石製品など8業種が 増加したものの、生産用機械、業務用機械、非鉄金属 など15業種が減少した。

在庫指数は98.2、前月比+1.1%と2カ月ぶりに増 加した。業種別では、生産用機械、プラスチック製品、 窯業・土石製品など10業種が増加したものの、電気 機械、非鉄金属、化学など11業種が減少した。

鉱工業指数の推移

有効求人倍率の推移



雇用 有効求人倍率は前月から横ばい

9月の受理地別有効求人倍率は、前月から横ばい の1.01倍となった。

有効求職者数が90,889人(前月比+0.5%)と、3 カ月ぶりに前月を上回るなか、有効求人数は91,589 人 (同▲0.0%) と2カ月連続で前月を下回った。新規 求人倍率は、前月から0.26ポイント下降の1.79倍と なっている。

なお、9月の就業地別有効求人倍率は、前月から横 ばいの1.15倍であった。

万人 倍 1.5 有効求人数 ■■ 有効求職者数 - 埼玉県(受理地別·右目盛) -->- 埼玉県(就業地別・右目盛) 全国(右目盛) 9 1.3 7 1.1 2023/9 10 11 12 24/1 2 3 4 5 6 8 9年月

(注1)使用している値は季節調整値 (注2)就業地別有効求人倍率は、埼玉県内を就業地とする、県外での受理分を含めた求人数で算出された参考値

月次経済指標

	金	広工業生産技	指数(季調値)	Ĵ	拡工業在庫技	旨数(季調値)	建築着工床面積(非居住用)				
	埼3	E県	全	玉	埼3	玉県	全	玉	埼3	E県	全	玉	
	2020年=100	前月比(%)	2020年=100	前月比(%)	2020年=100	前月比(%)	2020年=100	前月比(%)	1,000m²	前年比(%)	1,000m²	前年比(%)	
2020年	100.0	▲ 12.4	100.0	▲ 10.4	97.9	▲ 3.6	92.6	▲ 8.3	2,363	▲ 16.2	44,236	▲ 9.1	
2021年	104.3	4.3	105.4	5.4	96.1	▲ 1.8	98.5	6.4	2,929	24.0	48,460	9.5	
2022年	105.1	0.8	105.3	▲ 0.1	96.9	0.8	101.2	2.7	2,454	▲ 16.2	47,203	▲ 2.6	
2023年	105.9	0.8	103.9	▲ 1.3	98.5	1.7	100.7	▲ 0.5	1,974	1 9.6	43,448	▲ 8.0	
23年 8月	108.2	0.3	103.1	▲ 0.4	99.1	.1 🔺 1.7	104.5	▲ 1.1	223	4 5.0	3,523	▲ 11.5	
9月	110.1	1.8	103.2	0.1	99.8	0.7	103.6	▲ 0.9	161	2 4.9	3,617	0.8	
10月	105.8	▲ 3.9	104.4	1.2	99.8	0.0	103.6	0.0	173	51.2	4,622	28.4	
11月	100.3	▲ 5.2	103.8	▲ 0.6	99.7	▲ 0.1	103.6	0.0	96	▲ 35.7	3,170	▲ 9.8	
12月	110.5	10.2	105.0	1.2	99.2	▲ 0.5	102.7	▲ 0.9	85	▲ 50.8	3,426	1.0	
24年 1月	99.0	▲ 10.4	98.0	▲ 6.7	96.8	3 ▲ 2.4	101.0	▲ 1.7	138	▲ 48.2	3,269	▲ 16.1	
2月	107.2	8.3	97.4	▲ 0.6	98.4	1.7	101.6	0.6	117	▲ 25.9	3,105	1 3.0	
3月	103.8	▲ 3.2	101.7	4.4	99.6	1.2	102.6	1.0	161	22.9	3,242	15.7	
4月	96.9	▲ 6.6	100.8	▲ 0.9	98.6	▲ 1.0	102.4	▲ 0.2	139	▲ 35.2	4,045	▲ 15.8	
5月	110.9	14.4	104.4	3.6	96.5	▲ 2.1	103.3	0.9	136	▲ 9.1	2,874	▲ 11.7	
6月	97.2	▲ 12.4	100.0	▲ 4.2	97.3	0.8	102.6	▲ 0.7	135	4 3.5	3,394	7.8	
7月	107.4	10.5	103.1	3.1	97.1	▲ 0.2	103.0	0.4	202	159.7	3,294	▲ 8.8	
8月	106.1	▲ 1.2	99.7	▲ 3.3	98.2	1.1	102.2	▲ 0.8	273	22.8	3,053	▲ 13.4	
9月			101.3	1.6			102.3	0.1	345	114.6	3,480	▲ 3.8	
10月													
資料出所	埼∃	県	経済産	企業省	埼3	E県	経済産	企業省		国土女	E通省		

●鉱工業在庫指数の年の数値は年末値

		新設住宅	着工戸数		Ē	听定外労働時	詩間(製造業)	常用雇用指数				
	埼3	埼玉県 全国		玉	埼.	E県	全国		埼玉県		全国		
	戸	前年比(%)	戸	前年比(%)	時間	前年比(%)	時間 前年比(%)		2020年=100 前年比(2020年=100 前年比(
2020年	48,039	▲ 5.2	815,340	▲ 9.9	12.3	1 9.4	13.4	▲ 19.8	100.0	0.7	100.0	1.1	
2021年	50,154	4.4	856,484	5.0	13.4	9.1	15.3	14.7	98.9	▲ 1.5	100.3	0.3	
2022年	52,138	4.0	859,529	0.4	15.0	11.8	16.0	4.3	99.0	0.1	99.7	▲ 0.6	
2023年	53,228	2.1	819,623	▲ 4.6	15.4	2.3	15.2	▲ 5.3	99.2	0.2	100.4	0.8	
23年 8月	4,535	▲ 11.8	70,389	▲ 9.4	14.2	2.1	14.2	▲ 5.9	98.5	▲ 0.4	100.6 100.6 100.6	0.7 0.8 0.8 1.0 1.1	
9月	4,609	7.6	68,941	▲ 6.8	15.0	2.1	15.2	▲ 5.6	99.3 99.8	0.6 0.9 0.5 0.4			
10月	5,409	17.0	71,769	▲ 6.3	16.1	2.6	15.7	4 .8					
11月	4,611	13.2	66,238	▲ 8.5	16.2	4.5	15.9	▲ 4.2	99.5		100.9		
12月	4,332	▲ 1.1	64,586	4 .0	16.7	5.7	15.5	▲ 6.0	99.8 99.4		101.0 100.7		
24年 1月	4,093	▲ 8.0	58,849	▲ 7.5	13.4	▲ 4.3		▲ 6.9 99.4 ▲ 6.4 99.3		0.2			
2月	4,583	9.5	59,162	▲ 8.2	14.2	▲ 8.4			0.6	100.6	1.0		
3月	4,575	12.1	64,265	▲ 12.8	15.0	▲ 5.1	14.9	▲ 5.7	99.0	0.7	100.0	1.2	
4月	4,203	0.8	76,572	13.9	15.4	▲ 3.8	14.6	▲ 5.8	99.8	1.0	101.6	1.1	
5月	3,760	▲ 9.9	65,921	▲ 5.2	13.5	▲ 6.9	13.6	▲ 2.9	99.6	0.4	101.9	1.2	
6月	4,023	▲ 12.0	66,285	▲ 6.7	14.4	0.0	14.3	4 .0	99.9	0.2	102.1	1.4	
7月	4,198	2.2	68,014	▲ 0.2	15.3	4.1	14.9	▲ 1.3	99.3	▲ 0.3	102.1	1.3	
8月	3,530	▲ 22.2	66,819	▲ 5.1	13.7	▲ 2.8	14.0	▲1.4	98.8	0.3	101.9	1.3	
9月	4,327	▲ 6.1	68,548	▲ 0.6			P14.7	P ▲ 2.7			P101.8	P1.2	
10月													
資料出所		国土玄	₹通省		埼3	E県	厚生党	· · · · · · · · · · · · · ·	埼∃	录	厚生労働省		

[●]所定外労働時間、常用雇用指数はいずれも事業所規模30人以上、Pは速報値

月次経済指標

	有効求人倍率	率(季調値)		新規才	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		百貨店・スーパー販売額					
	埼玉県	全国	埼三	E県	全国		埼三	E県	全	玉		
	倍	倍	人	前年比(%)	千人	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)		
2020年	1.00	1.18	28,794	▲ 19.5	751	▲ 21.7	12,572	0.6	195,050	▲ 6.6		
2021年	0.93	1.13	29,706	3.2	782	4.1	13,225	0.4	199,071	0.6		
2022年	1.03	1.28	32,480	9.3	866	10.8	13,431	0.6	206,603	3.2		
2023年	1.06	1.31	32,370	▲ 0.3	867	0.1	14,020	3.6	216,049	4.2		
23年 8月	1.07	1.30	34,370	5.4	847	1.0	1,173	5.0	17,859	6.0		
9月	1.06	1.29	31,033	▲ 8.6	858	▲ 3.4	1,130	4.1	17,085	4.5		
10月	1.05	1.29	34,450	1.8	909	▲ 1.8	1,173	3.8	17,999	3.6		
11月	1.03	1.27	32,322	▲ 1.7	824	4 .8	1,170	3.7	18,363	4.2		
12月	1.02	1.27	31,051	▲ 6.8	821	▲ 3.3	1,440	2.9	22,846	2.5		
24年 1月	1.01	1.27	32,969	▲ 5.0	911	▲ 3.0	1,157	2.7	18,264	3.3		
2月	1.02	1.26	33,610	▲ 0.7	893	▲ 3.6	1,097	5.3	17,021	7.2		
3月	1.03	1.28	28,888	▲ 5.4	831	▲ 7.4	1,225	5.8	18,886	6.5		
4月	1.03	1.26	30,006	▲ 5.2	822	▲ 2.3	1,137	1.3	17,612	2.7		
5月	1.02	1.24	32,267	▲ 1.5	829	▲ 0.6	1,184	1.8	18,212	4.1		
6月	1.00	1.23	28,299	▲ 9.4	792	▲ 9.4	1,194	4.6	18,675	6.6		
7月	1.01	1.24	30,897	1.2	843	1.2	1,213	▲ 0.9	18,990	1.1		
8月	1.01	1.23	32,115	▲ 6.6	792	▲ 6.5	1,233	4.5	18,664	4.3		
9月	1.01	1.24	28,653	▲ 7.7	807	▲ 5.9	1,161	1.9	17,394	1.6		
10月												
資料出所	埼玉労働局	厚生労働省	埼玉党	労働局	厚生党	労働省		経済産	E業省			

[●]百貨店・スーパー販売額の前年比は既存店ベース

		新車販売(寿	乗用車)台数			企業	倒産		消費者物価指数				
	埼ヨ	E県	全	玉	埼.	E県	全	全国		E県	全国		
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	件数(件)	負債額(百万円)	件数(件)	負債額(百万円)	2020年=100	前年比(%)	2020年=100	前年比(%)	
2020年	136,363	▲ 10.4	2,478,832	▲ 12.2	348	34,146	7,773	1,220,046	100.0	▲ 0.2	100.0	0.0	
2021年	130,303	▲ 4.4	2,399,862	▲ 3.2	282	38,106	6,030	1,150,703	99.5	▲ 0.5	99.8	▲ 0.2	
2022年	120,086	▲ 7.8	2,223,303	▲ 7.4	285	1,164,079	6,428	2,331,443	101.8	2.4	102.3	2.5	
2023年	140,830	17.3	2,651,397	19.3	339	36,671	8,690	2,402,645	104.9	3.0	105.6	3.2	
23年 8月	9,801	16.5	183,299	18.8	31	3,057	760	108,377	105.1 105.4 106.4	2.7	105.9 106.2 107.1	3.2	
9月	12,558	7.4	237,816	12.4	30	1,704	720	691,942		2.8		3.0 3.3	
10月	11,586	18.8	214,683	15.3	29	2,118	793	308,010		3.2			
11月	12,513	18.7	224,586	16.4	34	2,991	807	94,871	106.0	2.5	106.9	2.8	
12月	10,945	10.4	200,630	11.0	33	7,341	810	103,228	105.9	2.2	106.8	2.6	
24年 1月	10,838	▲ 1.2	193,162	▲ 4.5	28	3,716	701	79,123	105.9	1.9	106.9	2.2	
2月	11,069	▲ 13.2	202,640	▲ 14.4	28	3,082	712	139,596	106.0	2.5	106.9	2.8	
3月	14,216	▲ 14.1	268,843	▲ 18.6	37	9,665	906	142,252	106.4	2.4	107.2	2.7	
4月	9,768	▲ 3.0	181,633	▲ 5.9	48	2,936	783	113,423	106.9	2.3	107.7	2.5	
5月	9,660	▲ 1.3	176,693	▲ 1.7	40	3,416	1,009	136,769	107.3	2.7	108.1	2.8	
6月	10,970	▲ 5.7	211,131	▲ 6.9	31	9,326	820	109,879	107.3	2.6	108.2	2.8	
7月	12,684	8.8	229,683	3.6	35	12,052	953	781,206	107.5	2.5	108.6	2.8	
8月	9,923	1.2	180,385	▲ 1.6	32	2,317	723	101,370	108.1	2.8	109.1	3.0	
9月	13,480	7.3	240,399	1.1	39	7,600	807	132,754	107.7	2.2	108.9	2.5	
10月	12,765	10.2	231,474	7.8	27	1,110	909	252,913					
資料出所	日	本自動車販	売協会連合	会		東京商工	ニリサーチ			総利	务省		



八潮市長 大山 忍氏

市長のメッセージ

八潮市は、つくばエクスプレスで秋葉原駅から最短17分の場所に位置し、都心の近くに ありながら、水辺にも恵まれ、自然も感じられる住み良い「まち」です。また、令和6年3月よ り快速列車が停車することとなり、市民生活の利便性が大きく向上するとともに、駅周辺を 中心とした開発が進み、人口も増加傾向にあります。

引き続き、本市のまちづくりの基本理念である「共生・協働」「安全・安心」のもと、各種施 策を推進し、「住みやすさナンバー1のまち 八潮」及び「先端 『健康』都市・八潮」の実現を 目指してまいります。

はじめに

八潮市は、都心から北東約15km、埼玉県の東南部 に位置し、東は三郷市、西と北は草加市、南は東京都 足立区・葛飾区にそれぞれ接している。

市内には、中川・綾瀬川・垳川・大場川・伝右川の5 本の1級河川が流れ、古くから水運が盛んであるなど、 さまざまな面で河川の恩恵を受けてきた。江戸時代 には、米や野菜の生産地として、江戸を支える食料供 給地となっていた。

1956年に、八條、潮止、八幡の3つの村が合併し 八潮村が誕生し、東京都に隣接していることなどから、 工場の進出や人口増加により発展を続け、1964年 に町制を施行、1972年に市制を施行した。

その後、首都高速道路の開通や、区画整理事業に よる都市基盤の整備が進んだ。2005年のつくばエク スプレス開業に伴って八潮駅が誕生、本年3月には快 速列車が停車するなど交通利便性が格段に向上し、 駅周辺をはじめとした開発が進むとともに人口の増 加が続いている。

** 新庁舎完成

本年1月4日に新庁舎が開庁した。新庁舎は都市 機能を集約し、都市活動の中心となるシビックセン ターを形成するため、隣接する八潮メセナ(八潮市民 文化会館・勤労福祉センター) や八潮中央公園と連 携している。人々が集い、賑わいを創出し、人や文化、 風景を繋ぎ様々なシーンが生まれる場所となることを 目指している。

新庁舎は、免震構造の採用や、床を高くするなど、 浸水に対する備えをしており災害に強い構造となっ ている。また、省エネルギーに優れた、地熱を利用した 空調機器、照明機器を採用するなど、環境に優しい 庁舎となり、埼玉県内の庁舎では初めてエネルギー の消費量を大幅に削減した建物に与えられる「ZEB Ready」の認証を取得した。また、保健センターを併 設するなど、種々の手続きの利便性を高めた。

2階には、「サークル広場」、「キッズスペース」、 「多目的室」、「保健指導室」、「栄養指導室」を設け、 市民の様々な活動の場となり、人と人をつなぐ「わし が広がることが期待されている。

※ 充実した子育て支援

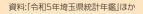
八潮市は自然環境に恵まれているとともに、生活 利便性が高いことから、子育て世帯の増加が続いて



新庁舎2階のサークル広場

八潮市概要

人口(2024年11月1日現在)	93,484人
世帯数(同上)	46,941世帯
平均年齢(同上)	44.8歳
面積	18.02km²
製造業事業所数(経済構造実態調査)	740所
製造品出荷額等(同上)	4,371.8億円
卸・小売業事業所数(経済センサス)	574店
商品販売額(同上)	3,042.6億円
公共下水道普及率	79.8%
舗装率	87.6%





主な交通機関

- ●つくばエクスプレス 八潮駅
- 首都高速道路6号線 八潮出入口から市役所まで約1km

おり、市では子育て支援の施策を充実させている。

主な施策として、おおむね3歳未満の幼児と保護 者が気軽に集い、交流を図れる「子育てひろば」を 整備している。特に八潮駅高架下にある「やしお子 育てほっとステーション | では、「子育てひろば | とと もに子育てに関する情報の発信や悩みなどの相談 を受けることができる「子育てコーディネーター」の サービスや子育て経験のあるボランティアが訪問し、 育児を一緒に行う「ホームスタート事業」を行うほ か、子どもの一時預かりなどを通じて子育てを支援 する「ファミリー・サポート・センター事業 | などを実 施し、子育て支援の拠点として様々なサポート体制 を整えている。

また、多くの保育施設が整備されており、一部の保 育所では、家庭の事情により、一時的に保育ができな い場合に子どもを預かる「一時保育」や、保育所の開 所時間内に保護者の送迎が困難な場合、駅近くの保 育所から入所中の保育所へ送迎する「送迎保育」を 実施するなど、子育て施策が充実している。

☀ バランスのとれた住みやすさナンバー1のまち

八潮市では、豊かな水、首都近郊という恵まれた立 地を生かして、鮮度が高く品質の良い野菜が多く生 産されている。生産される野菜の種類は多いが、地 場を代表する野菜として小松菜、枝豆、ねぎ、ほうれ んそう、トマト、ナス、山東菜、天王寺かぶを「やしお八 つの野菜」としてアピールしている。また、八潮市には

金属製品、機械器具などの多くの工場が集積してい る。製造業の事業所数は、川口市、さいたま市に次ぎ 県内3位とものづくりのまちでもある。

市内には、春に花桃や菜の花、秋にコスモスや彼 岸花などが咲き、憩いの場として親しまれている「中 川やしおフラワーパーク」(表紙写真)や、桜が有名で 水遊びが楽しめる流水設備が整備された「八条親水 公園 | など多くの公園がある。また、「花桃まつり」や 「八潮夜市」、「市民まつり」など四季を通じて様々な イベントが行われ、市民の交流の場となっている。

八潮市は子育てのしやすいまち、都市基盤の充実 と自然環境が両立するまちとして、住みよさが評価さ れ、前回2020年の国勢調査で人口増加率が県内2 位となるなど、人口の増加が続いている。様々な施策 に加え、単なる住宅都市でなく、農業やものづくりの 基盤もあり、水辺などの自然に恵まれ、全体としてバ ランスの良い発展を続けている。 (吉嶺暢嗣)



多くの人でにぎわう八潮夜市

市町村経済データ

合計特殊出生率

市町村名	2021年	2022年	2023年	ī		名	2021年	2022年	2023年	ī	市町村	名	2021年	2022年	
さいたま市	1.21	1.18	1.14	朝	霞	市	1.24	1.25	1.15	滑	·][[町	1.48	1.27	
川越市	1.13	1.10	1.07	志	木	市	1.14	1.15	1.05	嵐	山	町	0.85	0.83	
熊谷市	1.16	1.10	0.99	和	光	市	1.10	1.08	1.01	小	ΙΙ	町	0.74	0.82	
川口市	0.98	0.97	0.95	新	座	市	1.18	1.03	1.14	Л	島	町	0.64	0.78	
行 田 市	0.96	1.00	1.06	桶	Ш	市	1.11	1.04	1.01	吉	見	町	1.00	0.71	
秩 父 市	1.15	1.06	1.07	久	喜	市	1.05	1.01	0.94	鳩	山	町	1.10	0.65	
所 沢 市	1.13	1.07	1.01	北	本	市	1.09	1.09	1.02	ح	きがれ	可町	0.76	0.92	
飯 能 市	0.96	1.04	1.01	八	潮	市	1.28	1.19	1.18	横	瀬	町	1.47	1.21	
加須市	1.07	1.02	0.99	富	士月	表市	1.08	1.06	1.10	皆	野	町	1.04	1.02	
本 庄 市	1.22	1.05	1.05	Ξ	郷	市	1.20	1.06	1.07	長	靜	町	1.29	0.52	
東松山市	1.21	1.05	1.14	蓮	田	市	1.11	1.20	1.09	小	鹿野	町	0.64	0.66	
春日部市	1.09	1.04	1.01	坂	戸	市	1.01	0.99	0.89	東	**	村	0.67	1.04	
狭 山 市	1.18	1.09	1.06	幸	手	市	0.84	0.87	0.80	美	里	町	0.98	1.32	
羽 生 市	0.98	0.97	0.91	鶴	ケ島	市	1.15	1.04	1.12	神	ı JII	町	0.79	0.70	
鴻巣市	1.10	1.10	1.04	日	高	市	1.12	0.98	0.98	上	里	町	1.06	1.00	
深谷市	1.25	1.09	1.13	吉	Ш	市	1.19	1.11	1.04	寄	居	町	0.91	1.11	
上尾市	1.20	1.19	1.11	ふ	じみ!	野市	1.08	1.04	1.01	宮	代	町	1.33	1.13	
草加市	1.09	1.02	1.02	白	畄	市	1.30	1.18	1.20	杉	戸	町	0.93	1.01	
越谷市	1.22	1.16	1.08	伊	奈	町	1.28	1.22	1.12	松	伏	町	0.89	0.98	
蕨市	0.75	0.84	0.78	Ξ	芳	町	1.09	0.96	0.96						
戸田市	1.13	1.06	1.04	毛	呂山	山町	0.75	0.68	0.75						
入間市	1.08	0.99	0.95	越	生	町	0.90	0.65	1.04	市	町村	計	1.22	1.17	

資料:埼玉県「埼玉県の合計特殊出生率」

(注)合計特殊出生率は15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。

埼玉りそな経済情報 2024年12月号

2024年12月1日発行

発 行 株式会社 埼玉りそな銀行

企画・編集 公益財団法人 埼玉りそな産業経済振興財団 〒330-0063 さいたま市浦和区高砂2-9-15 Tel:048-824-1475 FAX:048-824-7821 ホームページアドレス https://www.sarfic.or.jp/





2023年

1.23

0.91

0.70

0.54

0.83

0.82

0.74

1.42

0.97

0.81

0.59

0.28

1.12

0.80

1.00

1.07

1.20

1.05

0.87

1.14